

第 14 回日本アンダーライティング協会年次大会におけるブース出展について

株式会社ディー・エヌ・エーのヘルスケア事業の中核を担う株式会社データホライゾン(本社:広島県広島市、代表取締役社長兼 CEO:瀬川 翔)の子会社、DeSC ヘルスケア株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:瀬川 翔、以下 DeSC ヘルスケア)は、5/16(金)に開催される第 14 回日本アンダーライティング協会年次大会においてブースを出展しますのでお知らせします。

【第 14 回日本アンダーライティング協会年次大会 ブース出展 概要】

日時	5/16(金) 13:00~19:15
会場	九段会館テラス コンファレンス&バンケット
内容	DeSC データベースと基礎率分析 Web ツール「ACTUA」のご案内を行います お気軽にブースにお立ち寄りください
大会の詳細	日本アンダーライティング協会 HP

■アンダーライティングとは？

保険会社は保険の加入申込に際し、被保険者の現在および過去健康状態等について審査を行い、引受の可否を決定しています。この審査のことを「アンダーライティング」といいます。

保険会社においてアンダーライティングを業務として行うアンダーライターは、保険会社が引受けるリスクを評価し、保障を提供するかどうか決定するとともに、その保障にあった適正な保険料を決定しています。

日本アンダーライティング協会は、アンダーライティング業務の重要性を啓蒙し、その専門知識と技量を有するアンダーライターの人材育成等を行う保険会社等を会員とする団体です。

([日本アンダーライティング協会の事業等詳細](#))

■DeSC データベースの活用で可能になること

DeSC ヘルスケアが提供するヘルスビッグデータを活用することで、アンダーライターはより精緻なリスク評価が可能となります。例えば、従来であれば高リスク体として特別保険料条件付となっていた人が、条件なしで保険に加入することや、これまでは謝絶体となり、保険会社が保障を提供していなかった(保険会社が自社にて経験データを持っていない)疾病についても、全年代でリスクを評価することで引受緩和の検討が可能となる場合があります。

DeSC ヘルスケアは、今後もヘルスビッグデータの活用を推進し、保険会社のアンダーライティング業務を支援することで、より多くの方々への保障拡大に貢献していきます。